

## 児童学専攻 研究指導スケジュールと研究指導概要

### 【修士課程】

修士課程においては、理論と実践の両面において密度の高い教育及び研究を目標にしている。児童学の各専門分野に造詣の深いスタッフにより、領域間の連絡と連携を密にして決め細かな指導を行っている。領域にまたがって、広く深く学習を重ね、真の学力を身につけることに重点を置いて修士論文の指導を行っている。

年次	内容	研究指導概要
<b>1年次</b>		
4月 5月	履修ガイダンスへの参加 修士論文スケジュールの配布	・2年間の修士論文関係の指導スケジュールを配布
6月～ 11月	研究計画書提出 修論中間報告会で報告	・2年生が行う修論中間報告会(6月・11月)への参加。 ・研究テーマ及び内容を決定。 研究方針や方向性を簡潔に説明させ、課題などを指摘する。
<b>2年次</b>		
6月 ～ 11月 11月	修士論文中間報告会で報告 ～ 中間報告会での指摘された問題点などを踏まえて研究を深化させる。 修士論文中間報告会で報告	・中間報告会で問題点等を指摘及び指導する。 ・問題点などを改善しながら研究指導 中間報告会において、進行状況の報告をさせ、指摘や指導を行う。
1月 ～ 2月	修士論文提出・口述試験 ～ 修士論文発表会の実施	・修士論文副査の決定 ・修士論文審査の実施 ・口述試験の実施
3月	研究科委員会における修了認定 学位(修士)授与	・修士論文可否の決定 ・修士論文発表会での報告

※上記は3月学位授与のケースであり、状況により内容及び時期等を変更する場合がある。

食物・栄養学専攻 研究指導スケジュールと研究指導概要

【修士課程】

修士課程においては、主査を中心に学内の3名の指導教員が修士論文の完成まで指導を行う。修士論文執筆の能力を獲得するとともに学術情報発信の実際を経験するため、学会への参加が奨励される。

年次	内容	研究指導概要
1年次		
4月	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生に対し、学位(修士)論文執筆ガイダンスの実施</li> <li>・授業登録の手続き等の書類を配布、3ポリシー(学位授与方針、教育課程編成方針、入学者受入方針)の説明を含め、指導</li> </ul>
6月～9月	毎週「特別研究」において、指導教員に対して研究指導の進捗状況を報告し、研究指導を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生が行う修士論文中間発表会へ参加し、研究や論文作成方法を修得する。</li> <li>・学会への参加を奨励</li> </ul>
10月～	研究計画書の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究テーマ、内容の確認と決定</li> </ul>
2年次		
4月	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位(修士)論文執筆ガイダンスの実施</li> <li>・授業登録の手続き等の書類を配布、3ポリシーの説明を含め、指導</li> </ul>
6月	中間発表会で報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で問題点等を指摘及び指導する。</li> </ul>
7月～1月	中間発表会で指摘された問題点等を踏まえて、研究を深化させる。 修士論文構成計画書提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で指摘された問題点等を踏まえた研究指導</li> </ul>
2月	修士論文提出 審査・口頭試問実施 修士論文発表会(博士課程後期入学試験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文審査委員会の設置</li> <li>・修士論文審査の実施</li> <li>・最終試験(口述試験)の実施</li> <li>・修士論文可否の決定(博士課程後期入学者、進学者の決定)</li> </ul>
3月	研究科委員会における修了判定 学位(修士)授与	

※上記は3月学位授与のケースであり、状況により内容及び時期等を変更する場合がある。

## 住居学専攻 研究指導スケジュールと研究指導概要

### 【修士課程】

修士課程においては、1人の指導教員が修士論文の完成まで指導を行うが、折に触れ学科の教員全員が助言・修士論文執筆の指導を行う。能力を獲得するとともに学術情報発信の実際を経験するため、学会への参加が奨励される。

年次	内容	研究指導概要
1年次		
10月 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に研究テーマ・内容を検討し、研究室で報告する</li> <li>・学会等への参加を行う。</li> <li>・2年生が行う経過報告会、口頭試問を聴講し、研究や論文の作成方法を習得する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究室における論文取組への指導</li> <li>・学会への参加を奨励する。</li> </ul>
2年次		
5月  10月  12月 1月 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文仮題票を提出</li> <li>・毎週「特別研究」において、指導教員に対して研究指導の進捗状況を報告し、研究指導をうける。</li> <li>・修士論文経過報告会で発表</li> <li>・経過報告会で指摘された問題点等を踏まえて研究を深化させる。</li> <li>・修士論文構成計画書を提出。</li> <li>・修士論文の最終提出。</li> <li>・口頭試問を受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮題票にある研究目的等に対して、問題点等を指摘及び指導する。</li> <li>・研究の進捗状況等の報告を随時受け研究・執筆の指導を行う。</li> <li>・経過報告会で問題等を指摘する。</li> <li>・経過報告会で指摘された問題点等を踏まえた研究指導。</li> <li>・副査2名の決定</li> <li>・修士論文を審査する。</li> <li>・最終試験の実施、修士論文可否の決定。</li> </ul>

※上記は3月学位授与のケースであり、状況により内容及び時期等を変更する場合がある。

## 被服学専攻 研究指導スケジュールと研究指導概要

### 【修士課程】

修士課程においては、指導教員を中心とした複数の教員により修士論文の完成まで指導を行う。修士論文執筆の能力を獲得するとともに、学術情報発信の実際を経験するために学会への参加や研究成果の学会誌への投稿を奨励する。

年次	内容	研究指導概要
<b>1年次</b>		
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンスに参加する。</li> <li>・履修科目を決定する。</li> <li>・毎週の「特別研究」において、指導教員に研究の進捗状況などを随時報告し、研究指導を受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文執筆のためのガイダンスを実施する。</li> <li>・3ポリシー(学位授与方針、教育課程編成方針、入学者受入方針)の説明を含めた指導を行う。</li> <li>・学会への参加や研究成果の学会誌等への投稿を奨励する。</li> <li>・指導教員を決定し、研究指導体制を確定する。</li> <li>・4月以降は指導教員を中心とした複数の教員の指導により研究を実施する。</li> </ul>
5月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究テーマや内容の検討を行う。</li> <li>・研究計画を作成する。</li> <li>・研究計画に基づき研究を実施する。</li> <li>・より良い研究成果を得るために、研究内容は随時見直しを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究テーマや内容を検討し、具体的な研究計画を作成するための研究指導を行う。</li> <li>・研究の進捗状況等の報告を随時受け、研究指導を行う。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年次生の修士論文中間発表会に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年次生の修士論文中間発表会や最終発表会に参加させ、研究や論文作成のための方法を修得させる。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年次生の修士論文発表会に参加する。</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の研究成果を報告し、次年度の研究計画を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の研究成果報告を受け、次年度へ向けた研究内容や計画について更なる指導を行う。</li> </ul>
<b>2年次</b>		
4月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンスに参加する。</li> <li>・研究の目的、内容、研究計画を再確認し、引き続き、研究を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文執筆の進捗状況を随時確認しながら研究指導を行う。</li> <li>・3ポリシー(学位授与方針、教育課程編成方針、入学者受入方針)の説明を含めた指導を行う。</li> <li>・学会への参加や研究成果の学会誌等への投稿を奨励する。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文中間発表会で報告し、指摘された問題点の解決や新たな課題に取り組み、更なる研究に深化させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会では、専攻所属の教員全員が問題点等を指摘し指導を行う。</li> <li>・論文の完成に向け、中間発表会で指摘された問題点等を踏まえて、主として指導教員が研究指導を行う。</li> <li>・研究の進捗状況等の報告を随時受け、研究指導を行う。</li> </ul>
～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究を充実させる。</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文を提出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文審査委員会を設置する。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文の審査会、修士論文発表会</li> </ul> <p style="text-align: center;">(博士課程入学試験)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主査と副査2名により、修士論文予備審査会を実施し、論文完成のための更なる指導を行い最終論文を完成させる。</li> <li>・専攻所属の教員全員による修士論文最終審査会を実施し、研究内容や質疑応答による結果に基づき修士論文の可否を決定する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(博士課程入学者や進学者を決定する)</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究科委員会における修了認定</li> <li>・学位(修士)授与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位(修士)授与を決定する。</li> </ul>

※上記は3月学位授与のケースであり、状況により内容及び時期等を変更する場合がある。

## 生活経済学専攻 研究指導スケジュールと研究指導概要

### 【修士課程】

修士課程においては、主査を中心に学内の3名の指導教員が修士論文の完成まで指導を行う。修士論文執筆の能力を獲得するとともに学術情報発信の実際を経験するため、学会への参加が奨励される。

年次	内容	研究指導概要
<b>1年次</b>		
4月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生に対し、修士論文取得・申請までの手続き・要項等の書類を配布</li> <li>・3ポリシー(学位授与方針、教育課程編成方針、入学者受入方針)の説明を含め指導</li> <li>・2年生が行う修士論文中間発表会、最終報告会へ参加し、研究や論文作成方法を修得する。</li> </ul>
4～5月	研究テーマ・内容の確認と決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究指導体制・指導計画の確定</li> </ul>
6月～	指導教員に対して、研究の進捗状況などを随時報告し、指導を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究の進捗状況等の報告を随時受け研究指導を行う。</li> <li>・学会への参加を奨励</li> </ul>
<b>2年次</b>		
4月	中間発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で問題点等を指摘及び指導する。</li> </ul>
5月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で指摘された問題点等を踏まえて、研究を深化させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で指摘された問題点等を踏まえた研究指導</li> </ul>
1月～	修士論文の最終提出、口頭試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文審査委員会の設置</li> <li>・修士論文審査の実施</li> <li>・最終試験(口述試験)の実施</li> </ul>
2月	(博士課程後期入学試験)	(博士課程後期入学者、進学者の決定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文可否の決定</li> </ul>
3月	研究科委員会において審査結果報告、学位授与審議 学位授与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士学位授与の決定</li> </ul>

※上記は3月学位授与のケースであり、状況により内容及び時期等を変更する場合がある。